

# 事務事業評価シート

(H.28)No.	2001	(H.27)No.	2001
-----------	------	-----------	------

事務事業名	災害一時扶助費		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	生活支援室	山本明志	

会計区分	事業コード	120507
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	社会福祉総務費	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 社会福祉総務費	災害一時扶助費	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施 策	1	防災
	小 施 策	1	災害に強いまちづくり
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
被災された市民に対して市として見舞い、生活再建への一助となることを期する。
事業内容
災害救助法適用外の災害により被災された市民に対し、名張市災害見舞金支給要綱に基づき、災害見舞金品又は弔慰金を支給 ①全焼・全壊・流失:30,000円/世帯、②半焼・半壊:15,000円/世帯、③死亡:50,000円/人、④2週間以上入院した負傷者:20,000円/人、⑤区の区域内で発生した災害の応急措置及び救護活動を行ったとき:30,000円以内、⑥救護物品:被災者1人当り毛布一枚

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<火災見舞金> ①全焼1件:30,000円	<火災見舞金> ①全焼5件:15万円 ②半焼2件:3万円	同左	同左	同左

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	30千円	180千円	180千円	180千円	180千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他( )					
一般財源	(0) 30	180	180	180	180
人工数					
職員	0.13人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 988千円	1,520千円	1,520千円	1,520千円	1,520千円
①+②総事業費	(0千円) 1,018千円	1,700千円	1,700千円	1,700千円	1,700千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
※「考察」及び「今後の対応方針」の記載対象外の事務事業	

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	被災された市民に対して市として見舞い、生活再建への一助となることを期する。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
被災された市民に対する生活再建への緊急支援として必要である。	